

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券／インデックス型
信託期間	無期限（2024年7月17日設定）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>主として全世界（日本を含む）の債券市場の値動きに連動する投資対象ファンドを複数組合せることにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。</li><li>ベンチマークは、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）とします。</li><li>市場の変動により、投資対象ファンドの組入比率が基本投資割合から乖離した場合は、原則として3か月に1回、基本投資割合へ戻す調整を行います。</li><li>基本投資割合の見直しについては、投資対象ファンドの経費率、パフォーマンス、参考指標との連動性、流動性等を考慮して、原則として1年に1回行います。</li><li>当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行い、実質的な運用は投資信託証券への投資を通じて行います。</li></ul>
主要投資対象	主としてETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資します。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	年4回、原則として、毎年3月、6月、9月および12月の各12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みま）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

# 運用報告書（全体版）

第3作成期

第5期（決算日 2025年9月12日）

第6期（決算日 2025年12月12日）

## SBI・iシェアーズ・全世界債券 インデックス・ファンド（年4回決算型） （愛称：サクッと全世界債券（分配重視型））

追加型投信／内外／債券／インデックス型

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド（年4回決算型）（愛称：サクッと全世界債券（分配重視型））」は、2025年12月12日に第6期決算を行いました。ここに作成期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

## SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<https://www.sbiam.co.jp/>



## ○設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			ベンチマーク		投資信託証券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率		
第1作成期	(設定日) 2024年7月17日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 120
	1期(2024年9月12日)	9,479	0	△5.2	9,448	△5.5	96.3	176
	2期(2024年12月12日)	10,010	0	5.6	10,060	6.5	97.1	228
第2作成期	3期(2025年3月12日)	9,699	0	△3.1	9,745	△3.1	97.0	220
	4期(2025年6月12日)	9,603	0	△1.0	9,622	△1.3	96.1	247
第3作成期	5期(2025年9月12日)	9,998	0	4.1	10,041	4.4	96.9	269
	6期(2025年12月12日)	10,482	100	5.8	10,658	6.1	96.6	348

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注4) ベンチマークはブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)を委託会社にて円換算しています。

(注5) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。

(注6) ベンチマークの騰落率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		ベンチマーク		投資信託証券組入比率
			騰落率		騰落率	
第5期	(期首) 2025年6月12日	円 9,603	% —	9,622	% —	96.1
	6月末	9,694	0.9	9,721	1.0	97.8
	7月末	9,977	3.9	10,032	4.3	96.2
	8月末	9,888	3.0	9,932	3.2	98.3
	(期末) 2025年9月12日	9,998	4.1	10,041	4.4	96.9
第6期	(期首) 2025年9月12日	9,998	—	10,041	—	96.9
	9月末	10,080	0.8	10,134	0.9	97.3
	10月末	10,497	5.0	10,574	5.3	96.6
	11月末	10,697	7.0	10,772	7.3	96.8
	(期末) 2025年12月12日	10,582	5.8	10,658	6.1	96.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマークはブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)を委託会社にて円換算しています。

(注3) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。

(注4) ベンチマークの騰落率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

ベンチマーク：ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)

ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)は、複数の自国通貨市場のグローバルな投資適格債で構成される旗艦インデックスです。この複数通貨建てのインデックスには、先進国市場および新興国市場発行体の固定利付きの国債、政府機関債、社債、証券化証券が含まれます。なお、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)(円換算ベース)は、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)をもとに、委託会社が円換算したものです。

## ■ 当作成期の運用状況と今後の運用方針（2025年6月13日から2025年12月12日まで）

### ○ 基準価額等の推移



第5期首： 9,603円

第6期末： 10,482円（既払分配金（税込み）：100円）

騰落率： 10.2%（収益分配金再投資ベース）

(注1) ベンチマークは、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）を委託会社にて円換算しています。詳細はP1をご参照ください。

(注2) ベンチマークは、作成期首（2025年6月12日）の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。

(注3) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注4) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注5) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年6月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注6) ベンチマークの値は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

### ○ 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

- ・ 米消費者物価指数（CPI）の伸び鈍化による米国金融政策の緩和への期待
- ・ 米国景気の軟着陸への期待
- ・ 日米金利差に着目した為替市場のドル高

#### 下落要因

- ・ 米国のインフレ高止まりによる米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げペース鈍化
- ・ 米国債の格下げによりリスク回避の強まり
- ・ 日銀の利上げに伴う為替市場の円高

## ○投資環境

---

### <先進国債券市場>

先進国債券市場を代表する米国債券市場、特に米国10年国債（長期金利）の動きを見てみます。作成期初はインフレの高止まりとトランプ関税の物価への影響が懸念され、4.4%前後で始まりしました。ただし、2025年8月初旬の雇用統計で雇用の減速ペースが示され、米国景気の先行き懸念から株価が急落すると、長期金利は低下基調に転じました。その後のジャクソンホールでのパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の講演で利下げが示唆され、実際に9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で利下げが決定されました。10月には政府機関閉鎖となり、FOMCで追加利下げも決定されると長期金利は4%割れまで低下しました。その後、11月に政府機関閉鎖が解除されると、債券市場も落ち着きを取り戻し、金利はやや上昇しました。12月のFOMCでは予定通り利下げが行われたものの、先行きに関しては慎重姿勢を示したこともあり、4.2%近辺での水準で作成期末を迎えました。

欧州債券市場は、6月初旬に欧州中央銀行（ECB）の利下げを行いました。その後は、欧州経済の回復基調の動きから政策金利は据え置かれました。ドイツの長期金利は9月、10月の米国の利下げの際には一時的に金利は低下しましたが、その後、積極財政政策による景気回復期待から、通期でみると金利は上昇して作成期末を迎えました。

### <外国為替市場>

当作成期、米ドル／円相場はドル高となりました。前作成期の2025年4月初旬にトランプ米大統領が相互関税を発表すると、140円前後まで円高が進んでいましたが、市場の混乱を受け、トランプ大統領が市場に配慮した姿勢を示すと米ドル／円相場は一進一退の動きで始まりしました。その後も7月に日米の関税交渉が合意したものの、米国雇用統計の悪化と関税のインフレへの影響の綱引きとなり横ばいで推移しました。10月以降は、米国のインフレ懸念は根強く、ドル買いが優勢となり、また、日銀の利上げに懐疑的な姿勢を示していた高市氏の首相就任でドル高基調が続きました。その後、12月のFOMCでは予定通り利下げが行われたものの、先行きに関しては慎重な姿勢を示したこともあり、1ドル156円近辺で作成期末を迎えました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

---

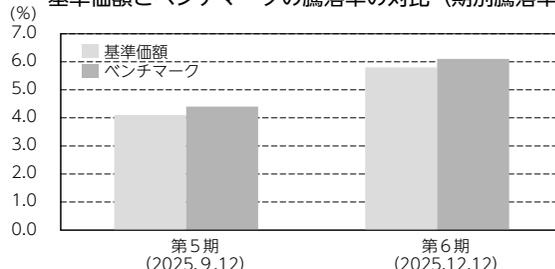
ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）に連動する投資成果を目標とし、海外のETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資を行いました。投資比率の合計は95%以上の高位を保ちました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

作成期中における分配金も考慮した基準価額は+10.2%となり、ベンチマークである「ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）」の騰落率である+10.8%を概ね0.6%下回りました。

主な要因としては、投資先ETFとインデックスに対するトラッキングエラー（パフォーマンスの乖離）、ファンドと組入ETFにおける信託報酬、運用コストおよびファンドのキャッシュポジションの差異などの要因があげられます。

基準価額とベンチマークの騰落率の対比（期別騰落率）



(注) ベンチマークは、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）を委託会社にて円換算しています。詳細はP1をご参照ください。

## ○分配金

当作成期の分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、基準価額水準や市況動向などを勘案し、下表の通りといたしました。

なお、分配にあてずに信託財産内に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第5期	第6期
	2025年6月13日～ 2025年9月12日	2025年9月13日～ 2025年12月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	100 0.945%
当期の収益	—	34
当期の収益以外	—	65
翌期繰越分配対象額	410	727

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

主としてETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資し、全世界（日本を含む）債券市場の値動きと同等の投資成果をめざします。当ファンドの運用にあたっては、原則として年1回基本投資割合の見直しを行います。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 6 月13日～2025年12月12日)

項 目	第 5 期～第 6 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	円 3 ( 1 ) ( 1 )  ( 1 )	% 0.032 (0.012) (0.012)  (0.008)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に 支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に 関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	3 ( 3 )	0.028 (0.028)	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	6	0.060	
作成期中の平均基準価額は、10,138円です。			

(注 1) 作成期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

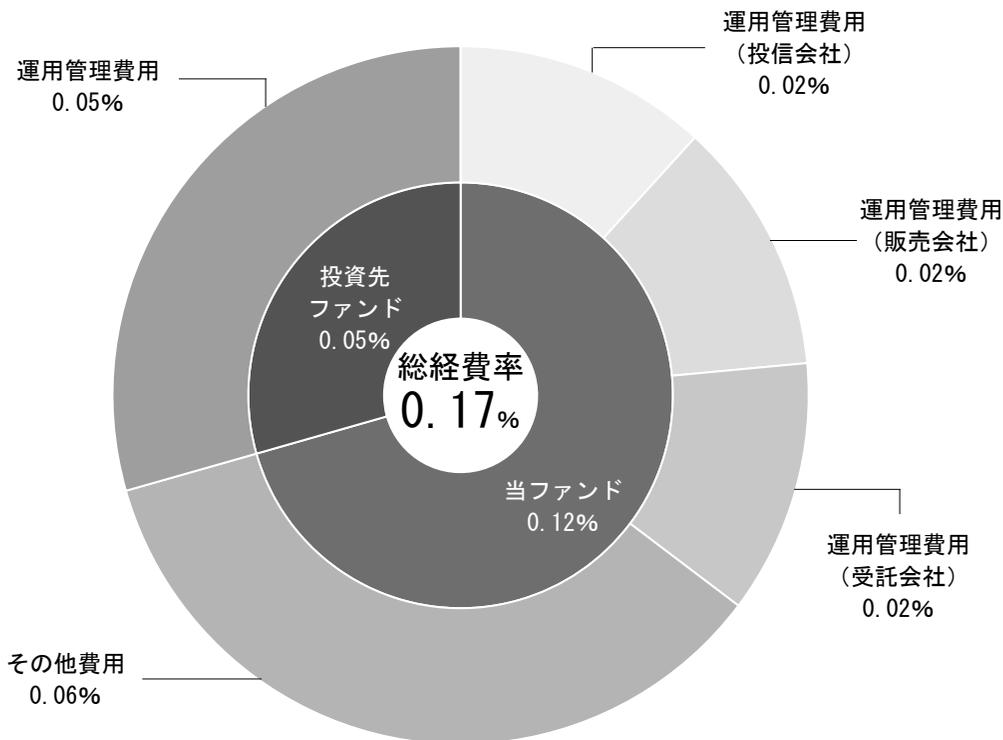
(注 4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券 (マザーファンドを除く。) が支払った費用を含みません。

(注 5) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）**は**0.17%**です。



総経費率 (①+②)	0.17%
①当ファンドの費用の比率	0.12%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費用の比率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注6) ①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年6月13日～2025年12月12日)

### 投資信託証券

銘柄			第5期～第6期			
			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	ISHARES CORE U.S. AGGREGATE BOND ETF	口	千ドル	口	千ドル
			2,279	228	61	6
		ISHARES CORE INTERNATIONAL AGGREGATE BOND ETF	5,202	268	58	2

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年6月13日～2025年12月12日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年12月12日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄名	第2作成期末		第3作成期末		比率	
	口数	口数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千ドル	千円	%	
ISHARES CORE U.S. AGGREGATE BOND ETF	7,470	9,688	969	151,032	43.3	
ISHARES CORE INTERNATIONAL AGGREGATE BOND ETF	18,034	23,178	1,194	185,938	53.3	
合計	口数・金額	25,504	32,866	2,164	336,970	96.6
	銘柄数<比率>	2	2	—	<96.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2025年12月12日現在)

項 目	第3作成期末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 336,970	% 95.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,325	4.6
投 資 信 託 財 産 総 額	353,295	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当作成期末における外貨建て純資産(337,640千円)の投資信託財産総額(353,295千円)に対する比率は95.6%です。

(注3) 外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、12月12日における円換算レートは、1ドル=155.71円です。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 5 期 末	第 6 期 末
	2025年 9 月 12 日 現在	2025年 12 月 12 日 現在
	円	円
(A) 資産	273,723,020	353,295,854
コール・ローン等	12,270,803	15,939,336
投資信託受益証券(評価額)	261,452,133	336,970,939
未収配当金	—	385,429
未収利息	84	150
(B) 負債	3,775,648	4,431,979
未払金	3,159,015	—
未払収益分配金	—	3,328,268
未払解約金	575,420	1,055,557
未払信託報酬	41,213	48,154
(C) 純資産総額(A－B)	269,947,372	348,863,875
元本	270,012,860	332,826,894
次期繰越損益金	△ 65,488	16,036,981
(D) 受益権総口数	270,012,860口	332,826,894口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,998円	10,482円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)

作成期首元本額	257,791,246円
第5～6期中追加設定元本額	145,327,416円
第5～6期中一部解約元本額	70,291,768円

## ○損益の状況

項 目	第5期	第6期
	2025年6月13日～2025年9月12日	2025年9月13日～2025年12月12日
	円	円
(A) 配当等収益	948,984	1,163,495
受取配当金	1,054,270	1,199,936
受取利息	△ 105,286	△ 36,441
(B) 有価証券売買損益	8,472,251	14,406,211
売買益	8,640,988	15,172,201
売買損	△ 168,737	△ 765,990
(C) 信託報酬等	△ 77,480	△ 91,420
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,343,755	15,478,286
(E) 前期繰越損益金	△5,320,094	3,625,422
(F) 追加信託差損益金	△4,089,149	261,541
(配当等相当額)	( 5,065,859)	( 8,435,053)
(売買損益相当額)	(△9,155,008)	(△ 8,173,512)
(G) 計(D+E+F)	△ 65,488	19,365,249
(H) 収益分配金	0	△ 3,328,268
次期繰越損益金(G+H)	△ 65,488	16,036,981
追加信託差損益金	△4,089,149	261,541
(配当等相当額)	( 5,065,859)	( 8,435,053)
(売買損益相当額)	(△9,155,008)	(△ 8,173,512)
分配準備積立金	6,009,096	15,775,440
繰越損益金	△1,985,435	—

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第5期計算期間末における費用控除後の配当等収益(941,182円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,065,859円)および分配準備積立金(5,067,914円)より分配対象収益は11,074,955円(10,000口当たり410円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注5) 第6期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,156,666円)、費用控除後の有価証券等損益額(12,532,694円)、信託約款に規定する収益調整金(8,435,053円)および分配準備積立金(5,414,348円)より分配対象収益は27,538,761円(10,000口当たり827円)であり、うち3,328,268円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

〈ご参考〉組入投資信託証券の概要

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
iシェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF	米国の債券	Bloomberg US Aggregate Bond Index (USD Hedged)	0.03%	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ

組入上位10銘柄	比率
UNITED STATES TREASURY	45.4%
FEDERAL NATIONAL MORTGAGE ASSOCIATION	11.1%
FEDERAL HOME LOAN MORTGAGE CORPORATION	5.7%
GOVERNMENT NATIONAL MORTGAGE ASSOCIATION II	5.4%
UNIFORM MBS	1.3%
JPMORGAN CHASE & CO	0.6%
BANK OF AMERICA CORP	0.6%
GOVERNMENT NATIONAL MORTGAGE ASSOCIATION I	0.5%
MORGAN STANLEY	0.4%
WELLS FARGO & COMPANY	0.4%

出所：ブラックロック・ファンド・アドバイザーズのデータを基に SBI アセットマネジメントが作成  
 (注) 2025年9月30日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
iシェアーズ・コア 世界総合債券市場 ETF	米国以外の債券	Bloomberg Barclays Global Aggregate ex USD 10% Issuer Capped (Hedged) Index	0.07%	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ

組入上位10銘柄	比率
BLK CSH FND TREASURY SL AGENCY	0.9%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.8%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.6%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.6%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.5%
CHINA DEVELOPMENT BANK	0.5%
CHINA DEVELOPMENT BANK	0.5%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.5%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.4%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.4%

出所：ブラックロック・ファンド・アドバイザーズのデータを基に SBI アセットマネジメントが作成  
 (注) 2025年9月30日時点の比率です。

上記組入投資信託証券は第6期期末時点のものであり、将来変更される場合があります。